collaboflow

スタートアップガイド

フォーム設定編

株式会社コラボスタイル

目次

1. はじめに（本書の目的）
2. 初期設定の流れ
3. コラボフローにログイン
4. カテゴリ設定（フォーム）
5. フォーム作成の種類
6. Excelフォーム作成の流れ
7. Excelファイルの準備
8. Excelフォーム作成
    1. フォームパーツ利用例
9. Excelがうまく変換されない時は
10. Excelがうまく変換されない時は　解決編
11. 印影表示設定
12. フォーム作成　Tips
13. 商標・著作

1.はじめに（本書の目的）

当ガイドは、コラボフローのフォーム設定の流れをまとめたものです。

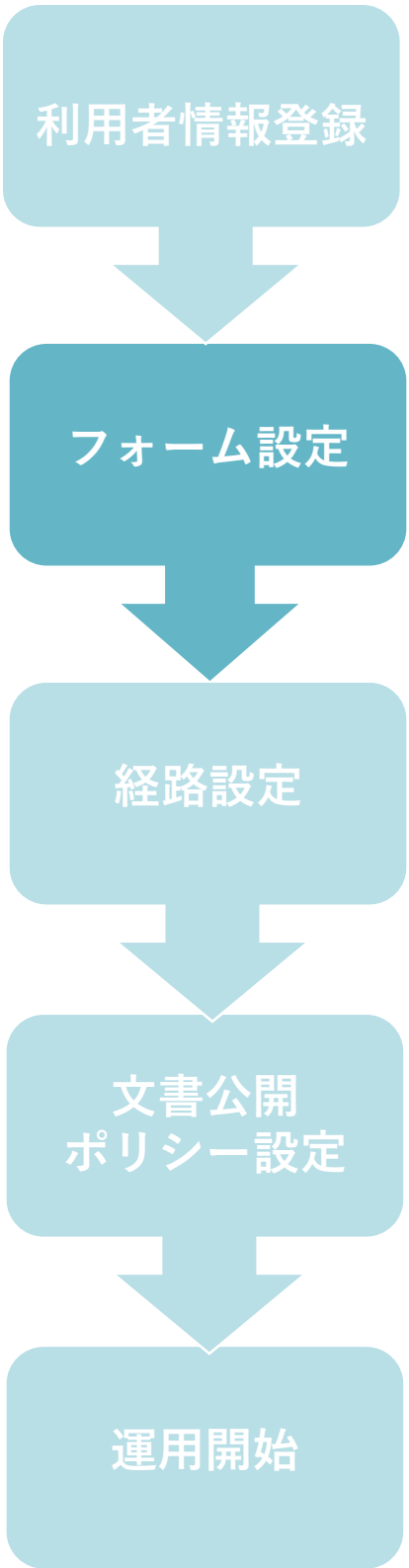
当ガイドでご案内しているのは、運用を手間なく始めるための必要最低限の手順です。

当ガイドの情報を基本とし、運用にあった設定を行ってください。

当ガイドで使用している画面イメージは、バージョンや環境、設定により実際とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

2.初期設定の流れ

コラボフローを初めてご利用になるときは、以下の流れで設定を行います。
本書では「フォーム設定」をご説明いたします。



設定箇所：システム管理エリア＞組織管理・CSV操作

1. グループ登録
2. 役職登録
3. ユーザー登録
4. 権限設定

スタートアップガイド利用者情報登録編

設定場所：ユーザーエリア＞アプリ設定
＞カテゴリー設定・フォーム設定

1. Excelファイルの準備
2. フォームのカテゴリーを作成
3. Excelファイルのアップロード
4. フォームパーツを設定

スタートアップガイドフォーム設定編

設定場所：ユーザーエリア＞アプリ設定
＞カテゴリー設定・経路設定

1. 経路のカテゴリーを作成
2. 経路にフォームを設定
3. 経路アイテムを設定

スタートアップガイド経路設定編

1. 検索・閲覧できる文書の基本的な考え方
2. 権限による検索画面の違い
3. ポリシー設定全体の確認
4. ログイン画面の表示設定

スタートアップガイド文書公開・ポリシー設定編

3.コラボフローにログイン

弊社よりご案内いたしましたコラボフローのURLにアクセスし、設定権限を持ったユーザーでログインします。

ログイン画面

TOPページ　→　アプリ設定メニュー

アプリ設定メニュー

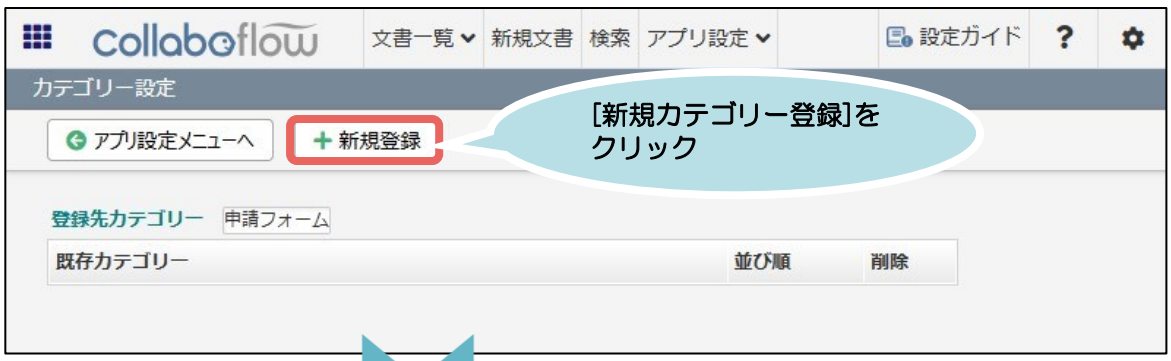
collaboflow
文書一覧
新規文書
検索
アプリ設定
設定ガイド
システム管理者
アプリ設定
TOPへ
経路設定
経路設定では、申請を行う際に利用する、経路テンプレートを設定することができます。
フォーム設定
フォーム設定では、申請用のフォームを設定することができます。
ビューフォルダ設定
ビューフォルダ設定では一覧に表示するフォルダや、リストビュー設定を管理します。
カテゴリー設定
カテゴリー設定では、経路やフォームに設定するカテゴリーを設定することができます。
メール文面設定
メール文面設定では、システムから送信される各種通知メールの文面を設定することができます。
環境設定
アプリケーションの全般的な設定を行います。
申請書削除
申請書削除では、条件により絞り込んで申請書を削除することができます。

4.カテゴリー設定（フォーム）

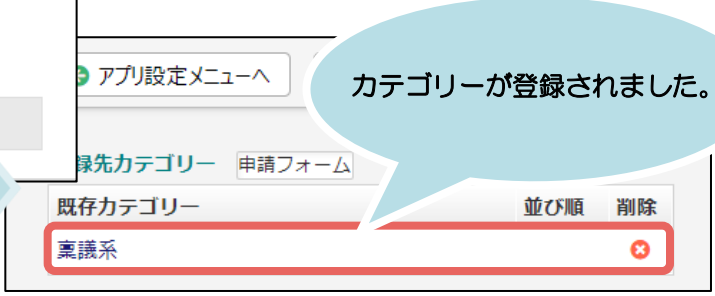
まずはフォームを種類ごとに分類するための「カテゴリー」を登録します。

アプリ設定メニュー

カテゴリー設定



①登録先カテゴリーで
[申請フォーム]を選択
②新規カテゴリーを入力
③[登録]をクリック



カテゴリーが登録されました。

5.フォーム作成の種類

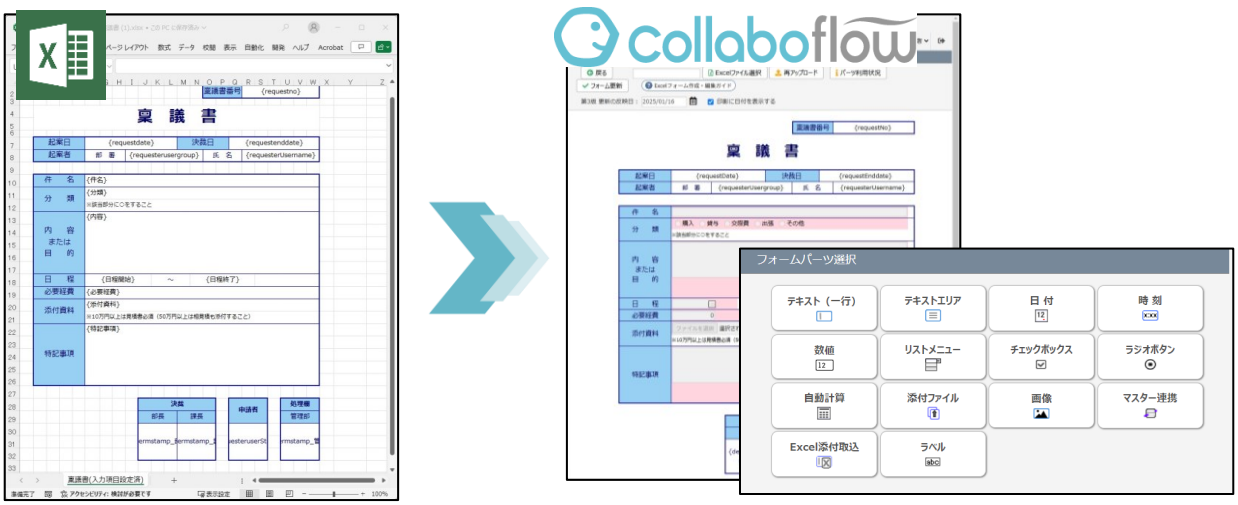
コラボフローのフォーム作成方法は通常フォーム作成とExcelフォーム作成の2種類です。
本書では、Excelフォームについてご説明いたします。

通常フォーム作成

フォームパーツを順に並べて作成します。
シンプルなレイアウトのフォーム作成におすすめです。

Excelフォーム作成

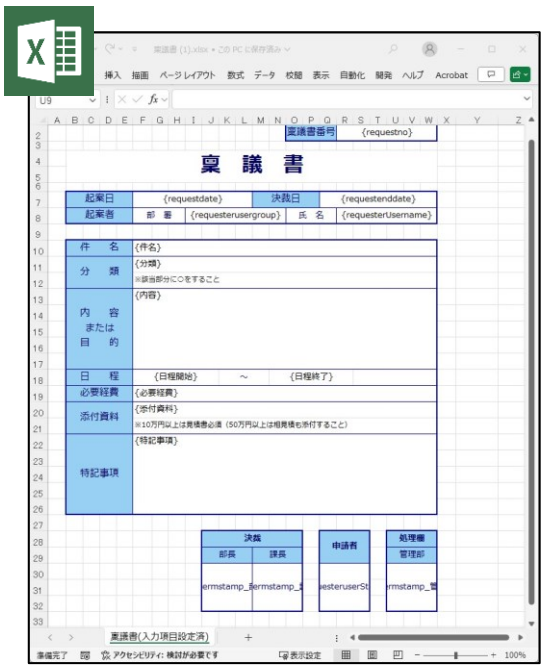
「キーワード」が埋め込まれたExcelファイルをアップロードし、Webフォームに変換した上で、フォームパーツを配置して作成します。
複雑なレイアウトのフォーム作成におすすめです。



6.Excelフォーム作成の流れ

Excelファイルからフォームを作成する手順は2ステップです。

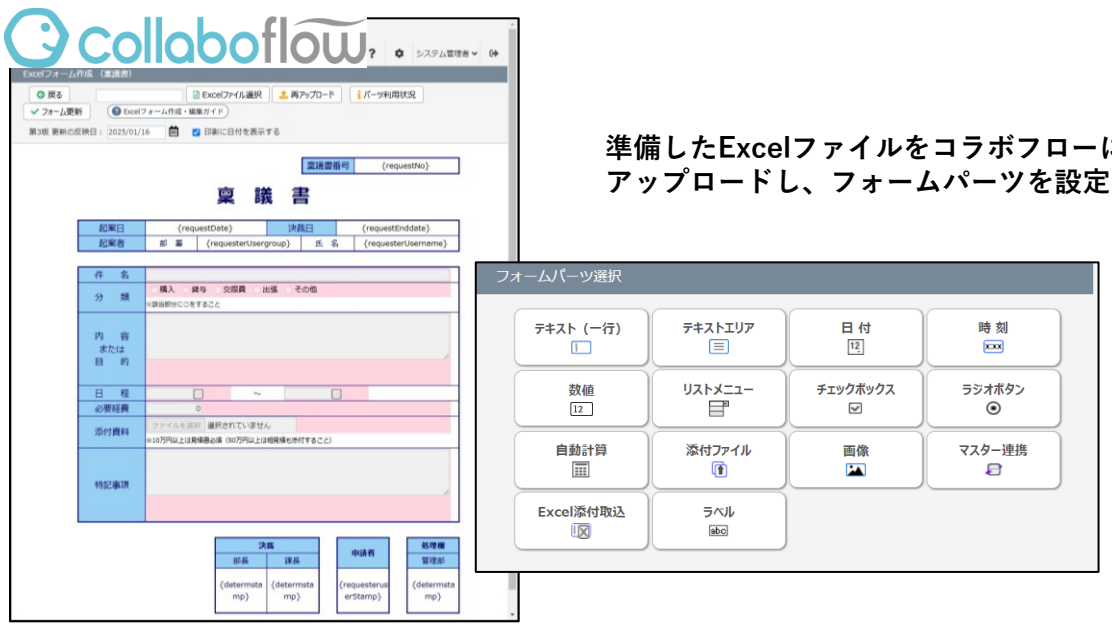
1 Excelファイルの準備



コラボフローで入力項目にしたい箇所にキーワードを{}で囲い指定します。

{}で指定された箇所は、フォームパーツ設定の対象となります。

2 コラボフローにアップロード



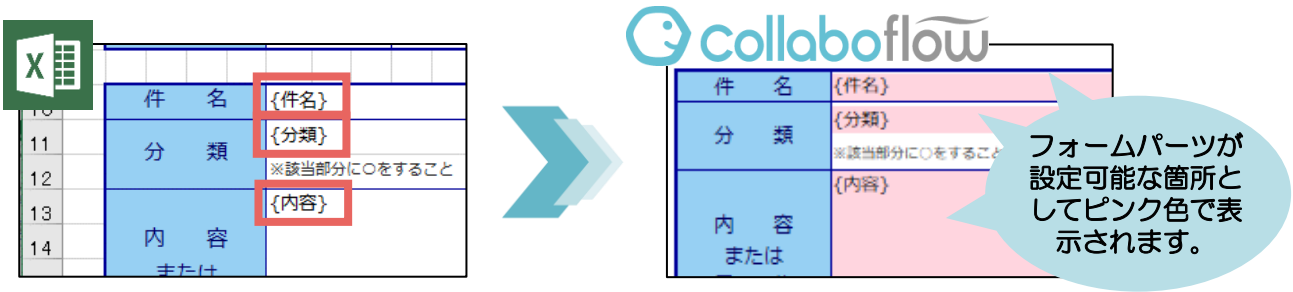
準備したExcelファイルをコラボフローにアップロードし、フォームパーツを設定します。

7.Excelファイルの準備

Excelファイルをコラボフローにアップロードし、Webフォームに変換後、入力項目にしたい箇所や、文書番号や申請者などを自動表示させたい箇所をあらかじめ指定する作業を行います。

キーワードを指定する

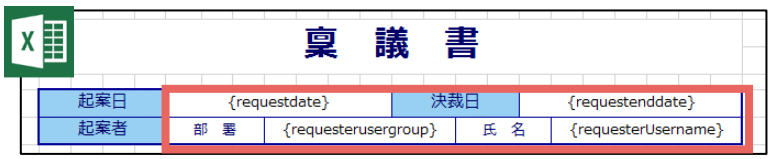
コラボフローで入力項目にしたい箇所に、キーワードを{}（半角）で囲い指定します。
{}で指定された箇所は、フォームパーツ設定の対象となります。



{}のキーワードは　件名の欄→{件名}　、分類の欄→{分類}と、
項目の内容を表すキーワードにしておくと以降の作業がスムーズです。

予約キーワードを指定する

あらかじめコラボフローで用意されている「文書番号」や「申請者」などの情報を自動で表示させるには、同様に、予約キーワードを{}（半角）で囲い、指定します。



Excelフォーム　予約キーワード（※一部）

キーワード	説明
requestno	文書番号
requesterusergroup	申請部署
requesterusername	申請者
replacementrequesterusername	代理申請者
requesttitle	文書タイトル

キーワード	説明
requestdate	申請日
requestenddate	決裁日
requesteruserstamp	申請者印影
determstamp_段階名	承認者印影 （印影の設定はP17を ご参照ください。）

その他の予約キーワード一覧はこちら
コラボフローサポートサイト「Excelフォームを作成する」

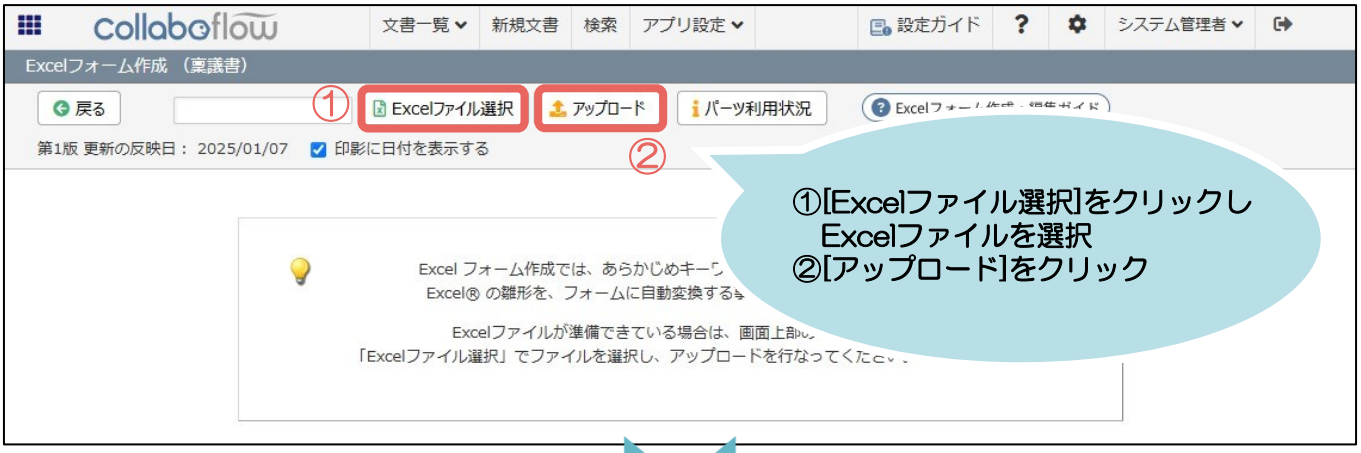
8.Excelフォーム作成

Excelファイルをコラボフローにアップロードし、フォームを作成します。

ユーザーエリア＞アプリ設定メニュー

フォーム設定

準備したExcelファイルをアップロードします

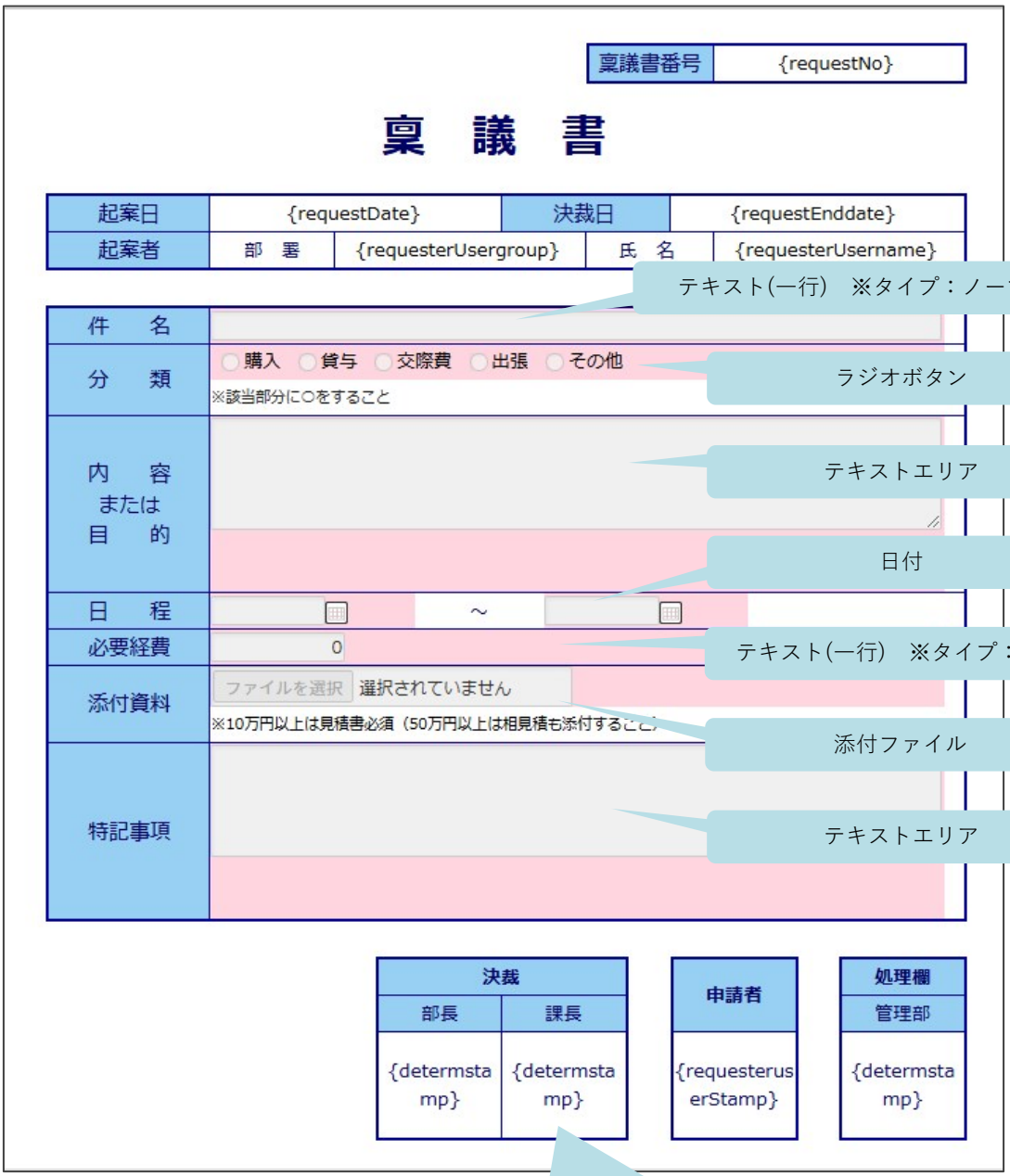


ExcelファイルがWebフォームに変換されて表示されます。

ピンク色で表示された箇所にフォームパーツを設定します。

8-1.フォームパーツ利用例

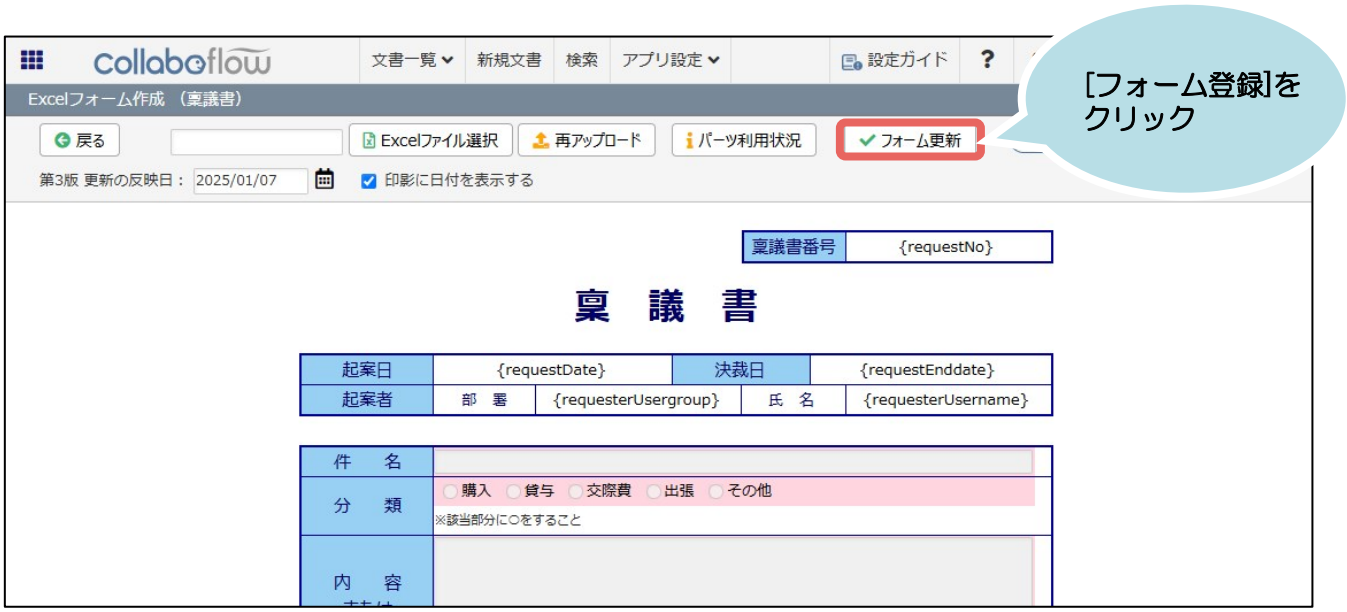
フォームパーツの利用例です。



フォームパーツの詳細はこちら

コラボフローサポートサイト「フォームパーツの解説」

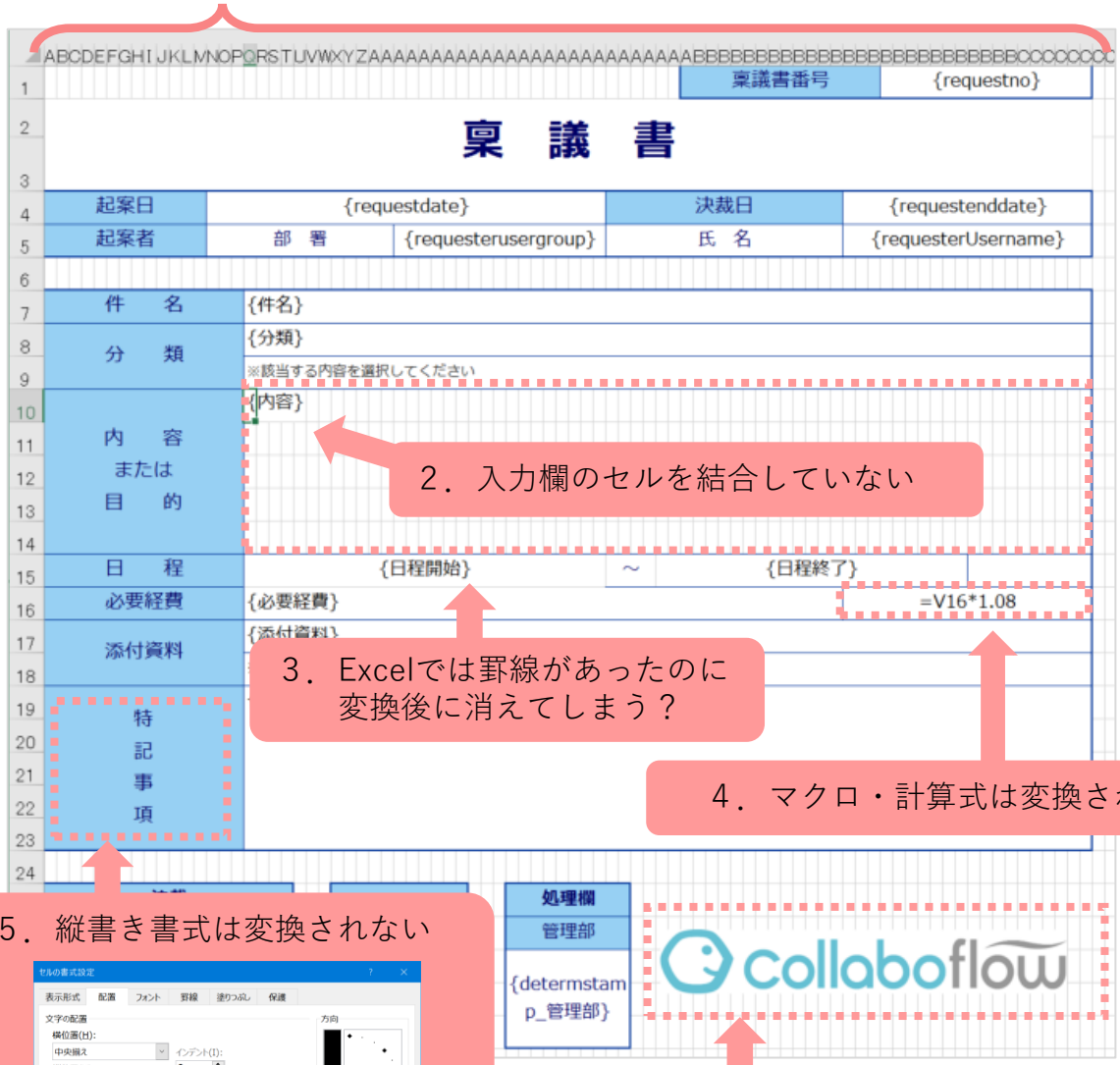
フォームパーツの設定完了後、フォーム登録を行います。



9.Excelがうまく変換されない時は

Excelファイルの取り込み・変換がうまくいかない場合、まずは以下をご確認いただき、該当する場合は次ページをご参照の上、ファイルを修正してください。

1．列・行の幅が細かすぎる（数が多すぎる）

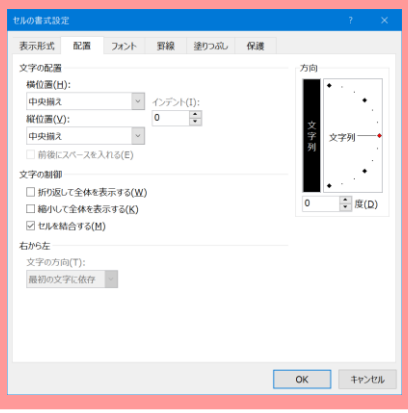


2．入力欄のセルを結合していない

3．Excelでは罫線があったのに変換後に消えてしまう？

4．マクロ・計算式は変換されない

5．縦書き書式は変換されない



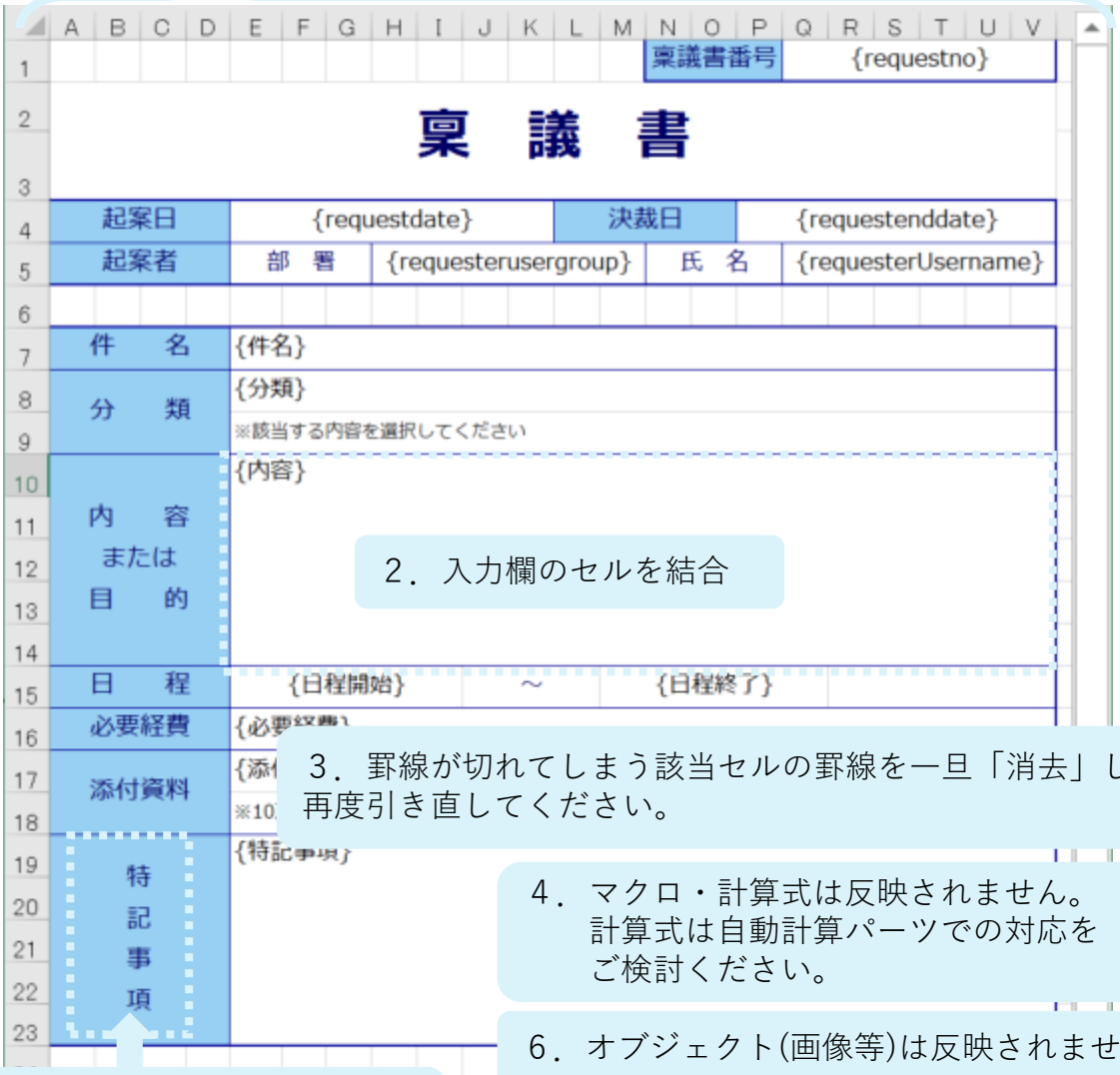
6．オブジェクト(画像等)は変換されない

7．変換後に文字の縦配置がズレる？

解決方法は次ページへ

10.Excelがうまく変換されない時は　解決編

1．行列はなるべく数を少なめに
（変換可能なセル数は行数×列数=10,000セルまでです）



2．入力欄のセルを結合

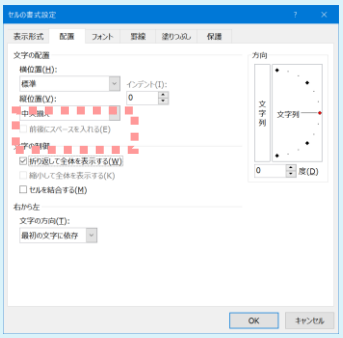
3．罫線が切れてしまう該当セルの罫線を一旦「消去」し再度引き直してください。

4．マクロ・計算式は反映されません。
計算式は自動計算パーツでの対応をご検討ください。

6．オブジェクト(画像等)は反映されません。

5．横書きで一文字毎に改行すると
例）特（Alt+Enter）
記（〃）
事（〃）
項（〃）
縦書きのように表示可能です。

7．セルの書式設定「折り返して全体を表示する」にチェックを入れてください。



上記でも解決しない時は
コラボフローサポートサイト「Excelフォーム トラブルシューティング」

11.印影表示設定

印影を設定する場合は、印影を表示したい箇所に印影用予約キーワードを指定します。
申請者の印影は予約キーワード{requesteruserstamp}を指定するだけですが、
承認者の印影を指定する場合は、Excelファイルに予約キーワード{determstamp_段階名}を指定します。キーワードの「段階名」は、経路に設定された判定アイテムの「段階名」です。

Excelファイルの準備

起案	決裁		
	課長	部長	管理部長
{requesteruserStamp}	{determstamp_判定者1}	{determstamp_判定者2}	{determstamp_判定者3}

印影を表示したい箇所に{determstamp_段階名}を指定します。

経路設定画面＞判定アイテム＞段階設定タブ

Excelファイルに設定した印影キーワードが{determstamp_判定者1}の場合
段階名を「判定者1」にします。

12.フォーム設定　Tips

フォーム設定では、より便利な設定も可能です。

コラボフローのマスターからデータ参照

コラボフローに独自のマスターを作成し、マスターのデータを申請書に自動セットすることができます。

詳細はこちら

コラボフローサポートサイト「マスター管理ガイド」

コラボフロー for kintone（※オプション）

サイボウズ社のkintoneと連携し、kintoneアプリのデータを申請書に自動でセットすることができます。※「コラボフロー for kintone」はオプション製品です。

詳細はこちら

コラボフローサポートサイト「コラボフロー for kintone」

外部マスター連携（※パッケージ版のみ）

外部のデータベースやCSVをマスターとして、マスターのデータを申請書に自動でセットすることができます。（※パッケージ版のみ利用できます。）

- **データベース：SQLServer、PostgreSQL**
- **その他：CSV**

詳細はこちら

コラボフローサポートサイト「マスター連携設定」

13.商標・著作

商標について

本ガイドに記載されている商品名等は各社の商標または登録商標です。
また、当社製品には他社の著作物が含まれている場合があり、この仕様については予告なく変更される場合がございます。

詳細はこちら
コラボフローサポートサイト「他社商標について」

著作について

本ガイドのいかなる部分も、明示的な事前の書面による許可なく、電子的、機械的、複写、記録それ以外を含むいかなる手段においても、購入者の個人目的以外に複製、転写、転用する事はできません。

改訂履歴

初版	2014年12月26日	第8版	2019年7月4日
第2版	2015年8月12日	第9版	2020年11月11日
第3版	2016年6月15日	第10版	2021年7月1日
第4版	2016年6月23日	第11版	2024年5月27日
第5版	2017年3月9日	第12版	2025年3月31日
第6版	2018年3月7日	第13版	2025年4月15日
第7版	2019年1月30日		